

# 令和3年度

## 第3回 金沢市屋外広告物審議会

令和3年9月22日（水）14:00  
第一本庁舎 4階 兼六会議室

### 次 第

#### 1. 開 会

#### 2. 審議案件

議案第1号

ラッピングバスガイドラインの改定について

資料1

議案第2号

まちなかにおけるのぼり旗の掲出基準策定について

資料2

#### 3. 報告案件

屋内広告物に対する効果的な規制等検討について

資料3

#### 4. 閉 会

## 令和3年度 第3回金沢市屋外広告物審議会 委員名簿

(50音順)

氏名	所属及び職名	出欠等
浅田 久太	金沢市観光協会 理事	欠
飯田 栄治	金沢学院大学 教授	○
川島 正近	石川県警察本部生活安全部生活安全捜査課長	○
沢田 史子	北陸学院大学短期大学部 教授	欠
竹内 憲一	石川県土木部都市計画課長(兼)景観形成推進室次長 (代理) 高橋 雅憲 課参事	
土田 佳弘	石川県屋外広告業協同組合 常任相談役兼理事	○
寺井 剛敏	金沢美術工芸大学 教授	○
中島 祥博	金沢市商店街連盟 会長	○
中田 廉子	公募委員	○
中出 健作	弁護士	○
福岡 澄子	公募委員	○
宮下 智裕	金沢工業大学 准教授	○
山岸 敬秀	石川県建築設計監理協会 副会長	欠
渡辺 幸男	石川県屋外広告士会 常任相談役兼副会長	○

## ラッピングバスに関する市民・バス利用者意識調査の結果について

### (1) 目的

市民・バス利用者に対するラッピングバスの浸透度を測るとともに、市民目線からみた意見を聴取することで、ガイドライン改定のための審議の参考とする。

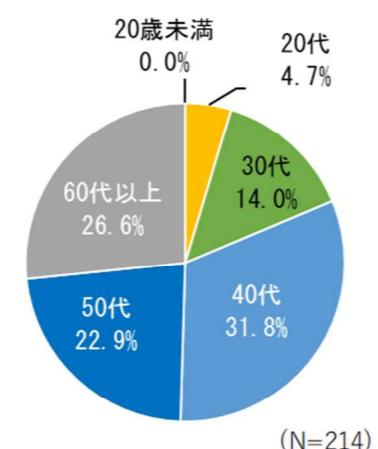
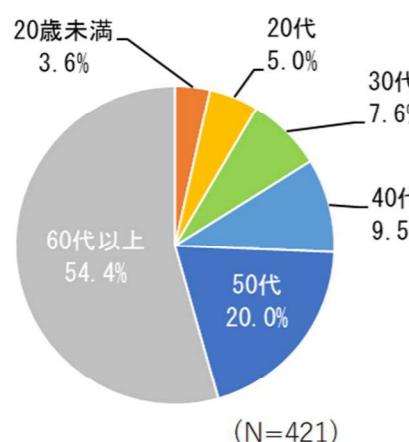
### (2) 概要

	市民・バス利用者意識調査	
	街頭配布	eモニター
回答者数	バス利用者 423名 (配布枚数: 2,000枚)	金沢市 eモニター 214名 (登録者数: 250名)
調査期間	7月16日(金), 18日(日)	7月30日(金)~8月13日(金)
調査方法	バス待ちの方に面談し、概要説明のうえ調査票配布、郵送で回収	事前登録したモニターが、インターネットで回答
実施場所	金沢駅、武蔵ヶ辻、香林坊の各バス停	—

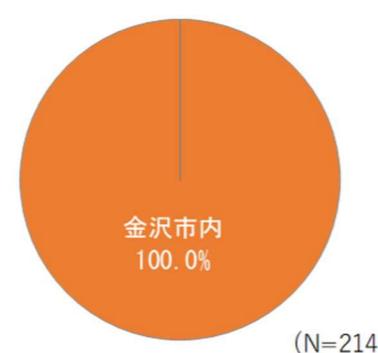
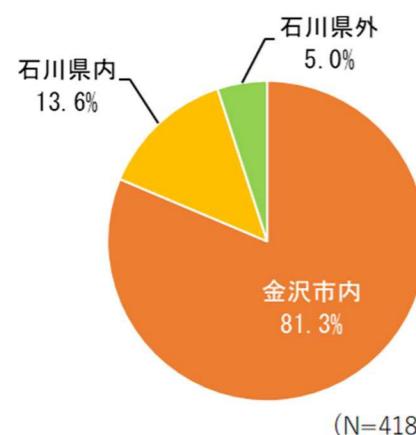
### (3) 調査結果 (以下、左側は街頭配布、右側はeモニター)

#### <回答者の属性>

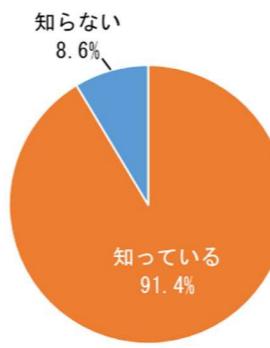
##### ・年齢



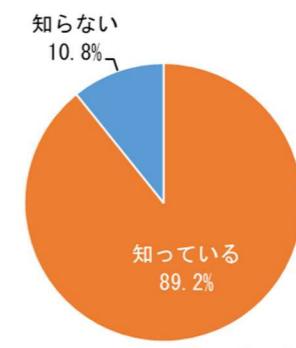
##### ・居住地域



### 問1 図のようなラッピングバスが、路線バスとして市内を走っていることを知っていますか？

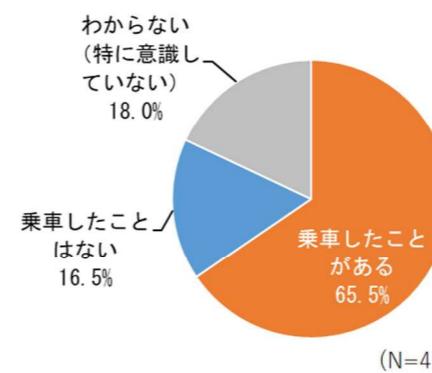


(N=417)

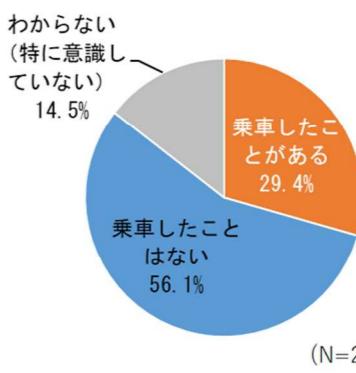


(N=213)

### 問2 最近1年間で、ラッピングバスに乗車したことはありますか？

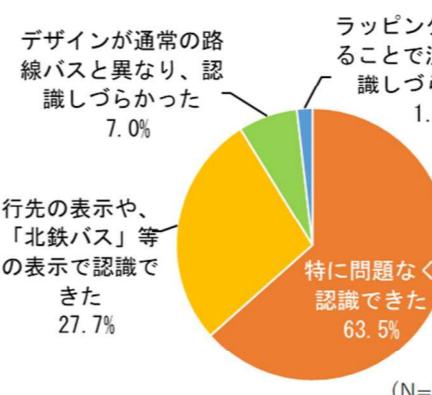


(N=417)

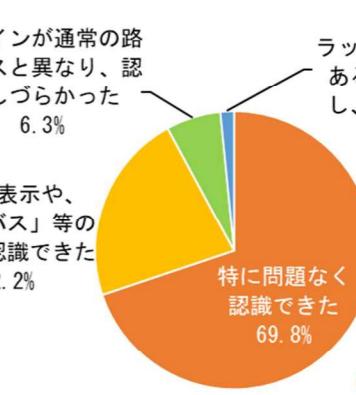


(N=214)

### 問2-2 乗車したことがある方にお聞きします。乗車する際、路線バスと認識できましたか？



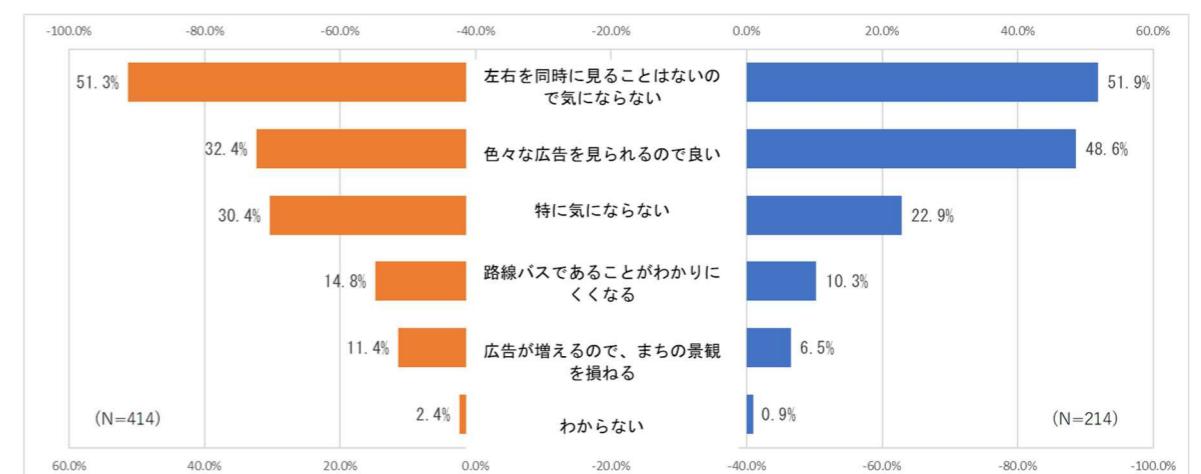
(N=271)



(N=63)

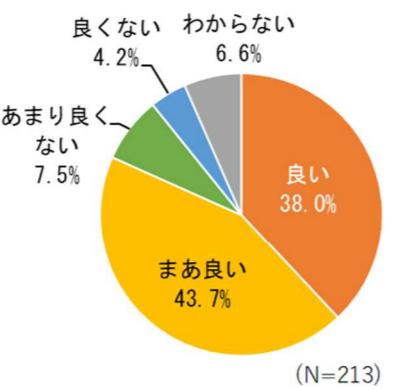
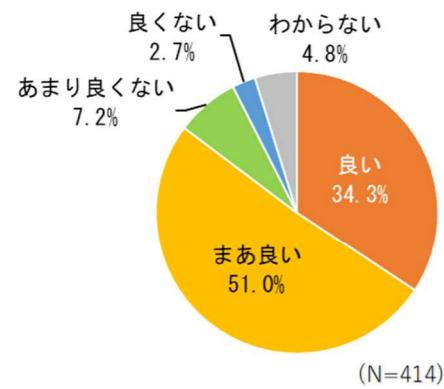
### 問3 車体の左右で異なる商品やデザインのラッピング広告になるとしたら、どう思いますか？

(現在は左右同じデザイン) (複数回答可)

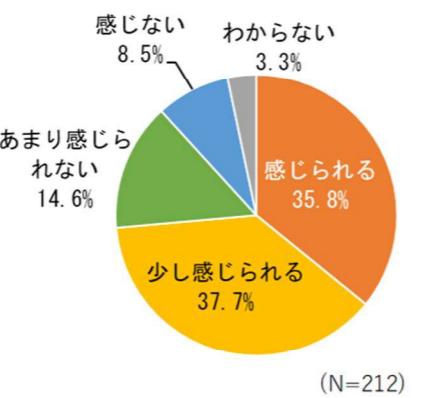
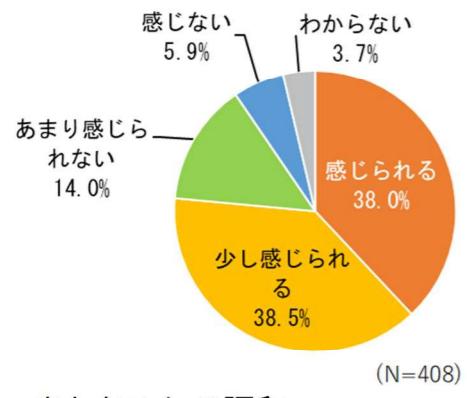


問4 市内を走行するラッピングバスは、ガイドラインに沿ってデザインされています。  
デザインについてどう思いますか？

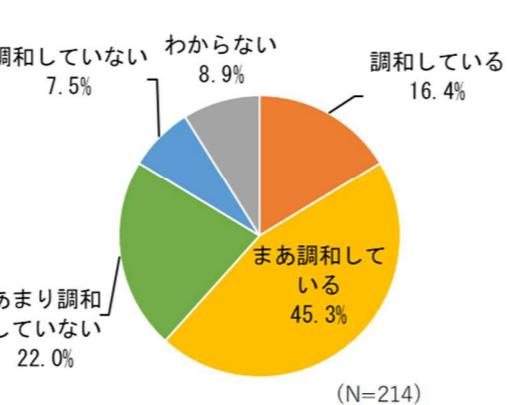
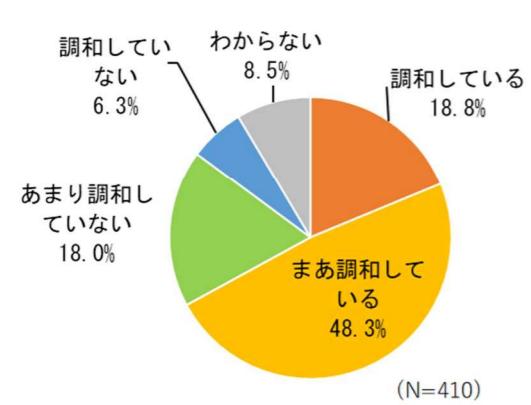
A. 全体的に



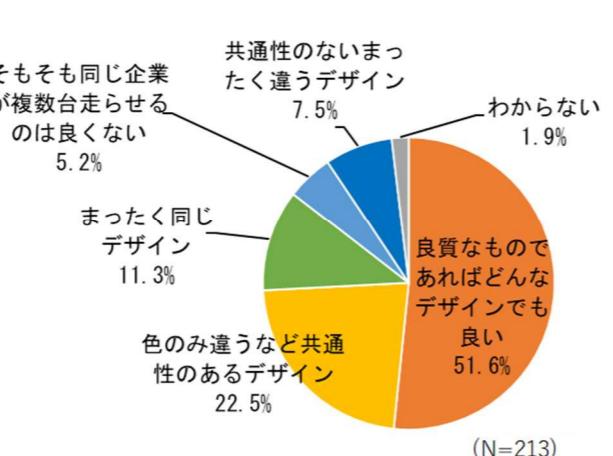
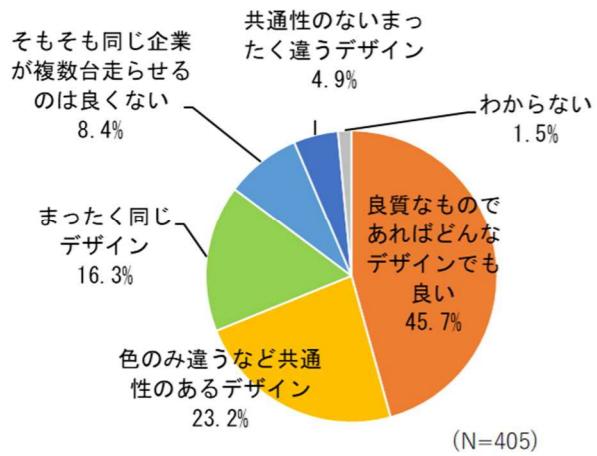
B. 活力・賑わい



C. まちなみとの調和

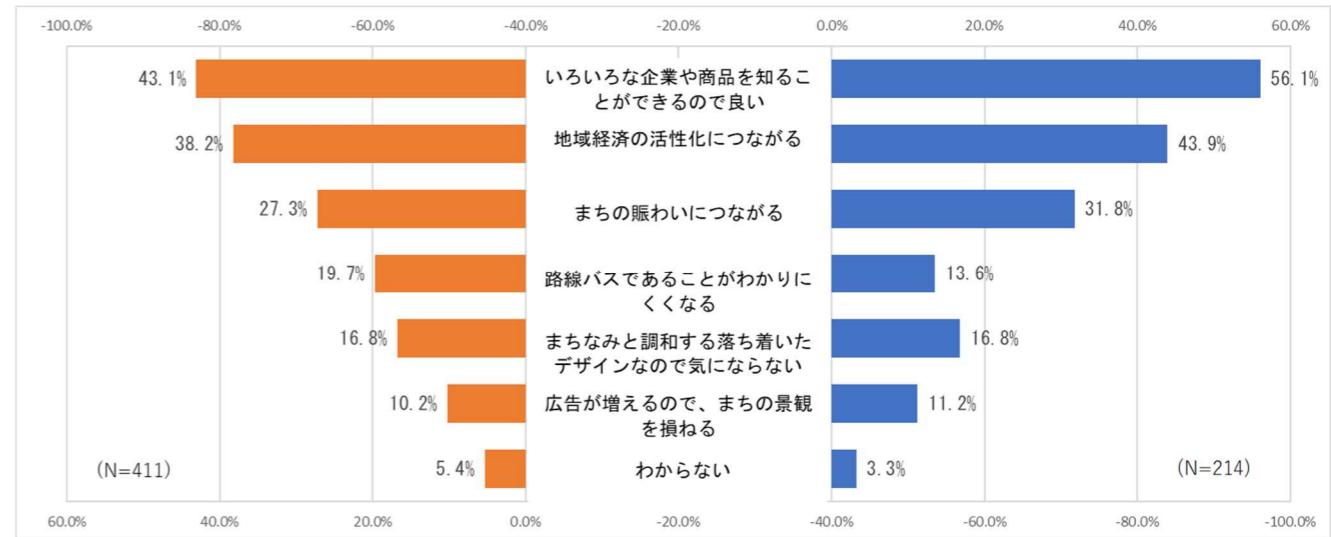


問5 同じ企業が複数台のラッピングバスを走らせるしたら、どんなデザインであれば良いと思いますか？（現在は1企業1台まで）



問6 現在、ラッピングバスが約20台（路線バス全体の10%弱）走っています。

台数が増えて見かける機会が多くなるとしたら、どう思いますか？（複数回答可）



問7 その他、ラッピングバスについてご意見がありましたらご記入ください。（自由記述）

(街頭配布の主な意見)

年齢	居住地域	意見
20歳未満	金沢市内	バス事業者の収益の為にも、1企業1台までではなく積極的に導入して良いと思う。ラッピングバスによって景観が損なわれると意識したことはない。
60代以上	金沢市内	大企業だけでなく金沢らしい歴史や町並みを感じさせるものや、工芸や商店などを盛り上げる共同出資のラッピングカーが走っていると素敵。
50代	石川県内	まちの景観を損ねない程度に、大胆且つ活気の感じられる広告がよいと思う。コロナ後は“元気”が大切。
40代	石川県外	まちの景観を損ねるとは基本的には感じない。経済活性化につながり公共交通維持のためなら積極的に取り入れるべき。
60代以上	金沢市内	ラッピングバスの現在の比率が妥当。企業側には希少性で目立つのでメリットがある。増えれば見なくなる。
30代	石川県内	JRバスも北鉄バスもラッピングするとわかりにくい為、2社同時はさけるべき。
50代	金沢市内	伝統のクリーム地に赤帯デザインに統一してほしい。水引をモチーフにしたとされる赤帯のデザインこそTHE金沢らしさと思う。
40代	石川県内	大学のラッピングバスは、スクールバスかと思ってしまう。

(e モニターの主な意見)

年齢	居住地域	意見
60代以上	金沢市内	街並みに活気が出るので、非常に良い。デザインの規制がされており、「必要にして十分」であると思う。現代の都市らしく、うれしく思う。
20代	金沢市内	ラッピングバスで少しでも広告収入が得られるなら、地域公共交通の確保の観点からも、市はあまり厳しく規制をするべきではないのではないか。
50代	金沢市内	企業だけでなく、県や市町の観光資源のPRにも活用すれば良いのではないか。
50代	金沢市内	見慣れたロゴや一般に周知されているキャラクターなら違和感がないが、人の写真はあまりいい気持ちがしない。苦境のバス会社の広告収入のためにラッピングは必要。路線バスと一見してわかれれば乗車に問題はない。
50代	金沢市内	大学のラッピングバスを見たが学校の保有しているバスかと思った。
40代	金沢市内	路線バスであることがわかりにくい。